

第 1 回大沢地区まちづくり会議の記録

会議名	第 1 回大沢地区まちづくり会議の記録
開催日時	令和元年 7 月 30 日（水） 19 時～20 時 30 分
参加者数	17 人
事務局	<p>市長公室：徳沢政策担当部長</p> <p>政策課：山元副部長(兼)課長、戸張調整幹、千代田主幹</p> <p>都市計画課：北村副課長、関根主事</p> <p>市民活動支援課：野沢課長</p> <p>大沢地区センター・公民館：森田所長、斎藤主査</p> <p>ランドブレイン：石村氏、伊藤（進）氏</p>
議事	<p>1 開会</p> <p>2 あいさつ</p> <p>3 自己紹介</p> <p>4 議題</p> <p>(1) 地区まちづくり会議について</p> <p>(2) 会長・副会長の選出について</p> <p>(3) 第 4 次越谷市総合振興計画の概要及び進捗状況について</p> <p>(4) 越谷市都市計画マスタープランの概要及び進捗状況について</p> <p>(5) 地区まちづくり会議提言書の進捗状況について</p> <p>(6) 越谷市及び地区の現状と土地利用の動向について</p> <p>(7) その他</p> <p>5 閉会</p>
質疑応答	<p>(1) 地区まちづくり会議について (質疑なし)</p> <p>(2) 会長・副会長の選出について 会長・副会長が選出される。</p> <p>(3) 第 4 次越谷市総合振興計画の概要及び進捗状況について 質疑：説明された内容が理解できない。 会長：持ち帰って、目を通してほしい。 質疑：地区別の将来像が概要版に掲載されているが、大沢地区の将来像は初夏のキャンベルタウン公園と書いてあるだけである。どのように解釈すればよいか。 回答：計画書本編のほうでは地区の将来像を掲載しているが、概要版には記載されていないため、今回の見直しに伴い概要版にも反映するよう検討する。</p> <p>(4) 越谷市都市計画マスタープランの概要及び進捗状況について 質疑：調査検討となっている項目について、現状どのような取組をしているのか。 回答：「市街地開発事業の検討」と「都市計画道路北越谷駅東口線の調査検討」につい</p>

ては関連性があるため、合わせて説明する。高層マンションの建っているところは市街地再開発事業により整備が行われ、ロータリーの一部について整備が完了している。当初は、北側にロータリーを広げる計画があったが、現在は再開発に対する地域の要望がないことから皆様の動向を注視している状況であり、調査検討としている。

「都市計画道路東小林大沢線の調査検討」については、他の都市計画道路について整備を進めている状況であり、進捗していない。

「公共下水道（雨水）の整備」は、平成 26 年度に水が逆流しないよう御料掘の排水口に逆止弁を設置し、現在、その効果を検証している。

「防火地域・準防火地域の指定の検討」は、庁内で検討をしている段階である。

質疑：自治会館の改修を行ったが、次の改修のための補助は 5 年後とのことだった。

回答：集舎施設の補助は、老朽化が進んでいることから申請が多いので、ご協力をお願いしたい。

質疑：用水路の掃除を自治会で行っていたが、高齢化が進んできて難しくなってきたため、水路にフタをできないか。

回答：用水路のフタかけについては、会議後に場所を確認し、個別にご回答させていただく。

(5) 地区まちづくり会議提言書の進捗状況について

会長：逆川の不法投棄はだいぶなくなってきた。

質疑：防犯カメラを設置することで、子どもの防犯対策の検討をしてもらいたい。

回答：防犯カメラは小学校を含め、公共施設を中心に設置している。犯罪の抑止力という一方、プライバシーの保護の観点も必要であり、慎重に進めている。

会長：各自治会に設置場所を任せていただくことは考えられないか。市と協力して検討することになる。

(6) 越谷市及び地区の現状と土地利用の動向について

質疑：大沢地区年齢別人口とあるが、地図の範囲には我々の（大房南）自治会は入っていない。民生委員の区域、学校区もそうである。区域割を見直しできないものか。

会長：地域制、学校区、選挙区などが整合していない問題がある。

(7) その他

(質疑なし)

第 2 回大沢地区まちづくり会議の記録

会議名	第 2 回大沢地区まちづくり会議の記録
開催日時	令和元年 8 月 22 日（木） 19 時～21 時
参加者数	17 人
事務局	<p>政策課：戸張調整幹、千代田主幹</p> <p>都市計画課：北村副課長、関根主事</p> <p>市民活動支援課：稲田主事</p> <p>大沢地区センター・公民館：森田所長、齋藤主査</p> <p>地域包括総合支援センター：小林センター長</p> <p>ランドブレイン：石村氏、伊藤（進）氏</p>
議事	<p>1 開会</p> <p>2 あいさつ</p> <p>3 グループワーク</p> <p>(1) グループワークの概要について</p> <p>(2) グループワーク「地区の現状と将来のまちづくり」</p> <p style="padding-left: 20px;">① 地区の強みと弱みについて</p> <p style="padding-left: 20px;">② 将来のまちづくりの目標について</p> <p>4 その他</p> <p>5 閉会</p>
質疑応答	<p>（大沢地区の地域包括支援センターについて説明の後の質疑）</p> <p>質疑：18 自治会があって、連携して取り組んでいる。地区区分の線引きを見直していただきたい。（介護保険にこだわらず。）</p> <p>回答：本市としては、地域包括支援センターと地域とのネットワークが重要と考えており、この件については課題であると認識している。見直しに向けて検討していきたい。</p> <p>質疑：何年かかっても、地区割を見直していただきたい。</p> <p>回答：直ちに解決できるものではないが、課題の解決方法を調べ、改善できるよう検討していきたい。</p>

■ワークショップ「地区の現状と将来のまちづくりについて」

≪1グループの意見≫

①地区の強みと弱みについて

キーワード	問題点（弱み）	良いところ（強み）
商店街	<ul style="list-style-type: none"> ・商店街が無い地区がある（スーパーで買い物） ・商店街に回遊できる店舗を ・回遊できる街。現実にはシャッター街 ・シャッターが下りない町にしたい ・商店に後継者がいない ・大沢の旧商店街 道路が狭い 旧道に歩道が無い 自転車が危険で歩けない 自転車も危ない 商店街に車を入れない 公共の駐車場を整備 車の通りから人の通りへ 借地の店舗が多い ・商店街の活性化 	
キャンベル タウン公園	<ul style="list-style-type: none"> ・キャンベルタウン公園はただの広場 ・公園に健康器具を設置してほしい 	<ul style="list-style-type: none"> ・キャンベルタウン公園のあること
河川		<ul style="list-style-type: none"> ・逆川の土手に桜並木がある ・元荒川、逆川にボートを置く
祭り	<ul style="list-style-type: none"> ・鎮守の森、香取神社を、大沢地区全体の守り神に 	<ul style="list-style-type: none"> ・香取神社の氏神様 ・大沢まつり ・大沢の伝統を大切に ・大沢の祭りを子どもたちと楽しんでいる（地域外ですが） ・大沢まつりは、東大沢も仲間に入れてほしい
コミュニ ティ	<ul style="list-style-type: none"> ・少し休めるベンチがあると便利 ・コミュニティバスの巡回 ・中高生の遊び場が無い ・栄進中学校～白鷺橋の道路は地区を分断している ・駅を降りたら暗いので街灯が必要 	<ul style="list-style-type: none"> ・ラジオ体操の実施 ・今後できる体育館を地区の人たちの自慢できる施設に
交通	<ul style="list-style-type: none"> ・北越谷駅から老人福祉センターけやき荘までのバスを運行 	<ul style="list-style-type: none"> ・北越谷駅から多くのバス路線がある
大沢地区	<ul style="list-style-type: none"> ・公共施設が大沢地区外へ移転 ・今は点の集まり。面のまちづくりを ・歩けるまち ・子どもも大人も安心して歩けるまち 	<ul style="list-style-type: none"> ・越谷市の中心 ・大沢は、越谷市の2町49村のうちの“町”だった ・本陣が置かれていた

＜2グループの意見＞

①地区の強みと弱みについて

キーワード	問題点（弱み）	良いところ（強み）
防犯・防災		
見守り	<ul style="list-style-type: none"> ・防犯対策の遅れ（防犯カメラの設置を） ・主だった交差点に防犯カメラを設置 ・各学校の通学路に防犯カメラを設置 	<ul style="list-style-type: none"> ・青少年防犯パトロールを実施 ・学童の見守り隊活動が盛ん
夜の安全	<ul style="list-style-type: none"> ・街灯のランプが点いていない ・キャンベル公園の街灯が少ない ・高齢化が進み街灯の交換が困難になっている ・街灯の少ない道路への街灯設置 ・東武伊勢崎線のガード下が暗く、夜は危ない 	<ul style="list-style-type: none"> ・街灯が多く明るい（エリアもある）
防災活動	<ul style="list-style-type: none"> ・消火栓の設置が少ない ・防災訓練は、大沢地区全体ではなく、分割して実施してはどうか ・防災倉庫の無い自治会がある 	<ul style="list-style-type: none"> ・大沢地区防災マップ2019を全戸配布 ・地元消防団によるパトロール実施 ・久伊豆神社が災害対策と緑化に取り組む会議を開催している ・香取神社で無火災祈願祭を年始に実施
自然災害	<ul style="list-style-type: none"> ・野田街道が住宅地より高いため、大雨時に浸水する 	<ul style="list-style-type: none"> ・大きな災害が少ない
交通安全	<ul style="list-style-type: none"> ・橋の欄干が高く、見通しが悪い ・カーブミラーを増やしてほしい ・側溝のふたのすきまに自転車のタイヤが入ってしまう箇所がある 	
コミュニティ・交流		
コミュニティ活動	<ul style="list-style-type: none"> ・民生委員、投票所、学校区、地域包括など、大沢地区内に所属・登録されていない ・地区内の自治会ごとにみると、会員数の差が大きい ・少子高齢化の進行（急激） 	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども会 <ul style="list-style-type: none"> 一泊二日のキャンプ 駅伝大会 かるた大会 ドッチビー大会 少年野球大沢地区大会 ・地区センター移転 ・八坂の祭礼 ・スポーツ活動が盛ん ・15自治会で地区体育祭を開催 ・グラウンドゴルフ活動
河川・景観	<ul style="list-style-type: none"> ・景観は、京都をモデルにするやすらぎ ・景観を重視することが不足している ・河川に流れを 	<ul style="list-style-type: none"> ・逆川沿いの遊歩道はすばらしい

キーワード	問題点（弱み）	良いところ（強み）
緑環境	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高木にとまる鳥のフン被害 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 結構な緑地帯がある
キャンベルタウン公園の活用	<ul style="list-style-type: none"> ・ キャンベルタウンはゴルフコースの芝生を削って作成している ・ 子どもたちが深夜に集まりやすい ・ キャンベルタウン公園の有効活用（開園して 30 年になるが） ・ グラウンドゴルフ以外の利用が少ない（多目的な利用を） ・ ふれあいフェスタ第 2 回、2019 を全自治会参加で実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・ キャンベルタウン公園は広いので、もう少し活用方法を考える ・ ふれあいフェスタは、今後、キャンベルタウン公園で実施したい

第3回大沢地区まちづくり会議の記録

会議名	第3回大沢地区まちづくり会議の記録
開催日時	令和元年9月17日(火) 19時~21時
参加者数	17人
事務局	政策課：戸張調整幹、千代田主幹 都市計画課：北村副課長、関根主事 市民活動支援課：吉武主事 大沢地区センター・公民館：森田所長、斎藤主査 ランドブレイン：石村氏、伊藤(進)氏
議事	1 開会 2 あいさつ 3 グループワーク「将来のまちづくりの目標実現に向けた取組」 (1) 「自分たちでできる取組」と「支援が必要な取組」の抽出 (2) 「すぐにできる取組」と「時間がかかる取組」の整理 4 その他 5 閉会
質疑応答	(質疑なし)

■ ワークショップ「将来のまちづくりの目標実現に向けた取組」

≪ 1グループの意見 ≫

(仮) 大沢の歴史を伝え、生きがいを感じて暮らせるまちづくり (自然・歴史)

キーワード	自分たちでできる取組	支援してほしいこと
健康づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・ラジオ体操をする (キャンベルタウン公園、香取神社など) ・年間を通して花を植え、人が町を回遊するようにする 	<ul style="list-style-type: none"> ・町を回遊できるようにベンチを置く ・体育館の整備 (ボルダリングなど) ・複合的なスポーツ施設の整備
生きがいづくり	<ul style="list-style-type: none"> ・グランドゴルフを盛んに行っている ・ふれあいサロンの開催 ・気楽に参加できるイベントの開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・財政的な支援 ・運動 (グランドゴルフなど) 場所の確保
歴史・文化	<ul style="list-style-type: none"> ・大沢まつりに地区を越えた住民が参加をする ・多くの神社が残っている 	<ul style="list-style-type: none"> ・地区の散歩ガイドブック作成 ・旧街道、寺子屋の史跡の保全
親水空間	<ul style="list-style-type: none"> ・河川清掃 (年2回) ・鷺後小の御料堀、逆川などの桜、キャンベルタウン公園のじゃぶじゃぶ池の活用 	<ul style="list-style-type: none"> ・通年で逆川に通水する ・逆川の清掃 ・農業用水の適正な管理

(仮) 便利で暮らしやすいまちとなるための基盤づくり (暮らし)

キーワード	自分たちでできる取組	支援してほしいこと
駅前の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・北越谷駅前の花壇の管理 	<ul style="list-style-type: none"> ・北越谷駅東口ロータリーの拡張 ・鳥のフン害対策 ・放置自転車対策 (北越谷駅東口、西口) ・バス停の場所の見直し
商店街・市場産業	<ul style="list-style-type: none"> ・商店街の活性化 ・自治会で J A と連携して移動販売を行う (10月から) 	<ul style="list-style-type: none"> ・個人商店存続のための支援 ・せんべい、桐箱 (チョコレート用)、人形などの振興
道路・交通 (歩行者)	<ul style="list-style-type: none"> ・商店街で街灯を維持管理する 	<ul style="list-style-type: none"> ・大沢幼稚園の裏の道路整備 ・街灯の整備 ・旧街道の歩道整備 ・歩行者用にベンチを設置する ・新地区センターまでのバスを 100 円で運行する、または片道のみ無料とする ・整備が止まっている道路 (弓道場の奥) の管理
住居表示		<ul style="list-style-type: none"> ・区割りの見直し (自治会、選挙区、民生委員、地域包括支援センターなど) ・区割りにとらわれない公共施設での柔軟な窓口対応

≪ 2グループの意見≫

(仮) 地区独自のコミュニティを育て、支えあう環境づくり (コミュニティ)

(仮) キャンベルタウン公園を中心とした、健全で清潔な交流の場づくり (交流)

キーワード	自分たちでできる取組	支援してほしいこと
コミュニティ	<ul style="list-style-type: none"> ・多世代交流の意味も含めた、こども食堂の検討 ・選挙立ち合い人に高校生を入れる ・SNS発信やチラシの配布などを行い自治会加入促進活動を継続する ・ホームページ作成 (大沢自治会連合会) ・自治会活動の活性化のため、若い人の意見を取り入れる ・自治会加入促進各事業 (体育祭、フェスタ等でのチラシ・ポスター配布) 	<ul style="list-style-type: none"> ・自治会区域や学校区など大沢地区内の、各区分のエリア分けの整理 (15自治会すべてが大沢地区エリアとして)
環境・ごみ問題	<ul style="list-style-type: none"> ・カラス対策 ・ごみ袋の内側に新聞紙を敷くなどごみの捨て方の工夫 	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみ収集方法の見直し (回収箱、回収時間など) ・汚れた道路の清掃などの鳥のフン対策 ・ごみ捨て場を鉄板箱にすることやネットを変えるなどのカラス対策
公園	<ul style="list-style-type: none"> ・環境部会で花植えを行い、大沢を象徴する花を作る (決める) ・公園の草刈り ・憩いの場として活用する (東屋など) ・ふれあいフェスタの実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・夜間の子どもたちの安全のため、キャンベルタウン公園における防犯カメラの設置 ・キャンベルタウン公園の樹木に対するネームプレートの設置
川	<ul style="list-style-type: none"> ・花植えや年2回の清掃活動の継続 ・小学生対象の逆川を歩く体験活動の継続 	<ul style="list-style-type: none"> ・水の美化管理 ・遊歩道における、道路による分断解消

(仮) 防犯・防災対策による安全・安心して暮らせるまちづくり (防犯・防災)

キーワード	自分たちでできる取組	支援してほしいこと
防災	<ul style="list-style-type: none"> ・自治会同士の情報の共有 ・防災訓練の仕組づくり ・ブルーシートの張り方など地区ごとの防災訓練 (準備中) の実施 ・自治会独自で防災の備えとして、発電機やブルーシートの購入の検討 ・災害に備えた住民の予防意識の向上 	<ul style="list-style-type: none"> ・自然災害に対する予防対策 ・大沢地区 15自治会用の大型防災倉庫設置 ・防災倉庫のない自治会への防災倉庫の設置 ・民生委員と自治会長との連携による情報提供

キーワード	自分たちでできる取組	支援してほしいこと
<p style="text-align: center;">防犯 見守り</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・あいさつ運動による地域の防犯・見守りの強化 ・青少年指導員パトロール巡回実施の継続 ・各学校見守り隊（小学校周辺）の活動継続 ・青パトによるパトロール巡回再開 ・自治会にて安全推進委員会（火の用心）によるパトロール実施の継続 	<ul style="list-style-type: none"> ・監視カメラの設置
<p style="text-align: center;">交通安全</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自転車の交通ルール・マナー向上のための教育 	<ul style="list-style-type: none"> ・住宅裏の水路に蓋をして、通学路を整備する ・道路における自転車専用ラインの整備 ・見通しの悪い交差点の信号・ミラー周りの街路樹の伐採

第 4 回大沢地区まちづくり会議の記録

会議名	第 4 回大沢地区まちづくり会議の記録
開催日時	令和元年 10 月 25 日（金） 19 時～20 時
参加者数	16 人
事務局	<p>市長公室：徳沢政策担当部長</p> <p>政策課：山元副部長(兼)課長、戸張調整幹、濱野副課長</p> <p>都市計画課：北村副課長、関根主事</p> <p>市民活動支援課：吉武主事</p> <p>大沢地区センター・公民館：森田所長、斎藤主査</p> <p>ランドブレイン：石村氏、伊藤（進）氏</p>
議事	<p>1 開会</p> <p>2 あいさつ</p> <p>3 議題</p> <p>（1）提言書（案）について</p> <p>（2）将来像の見直しについて</p> <p>4 その他</p> <p>5 閉会</p>
意見交換	<p>3 議題</p> <p>（1）提言書（案）について</p> <p>意見：9 ページ、商店街の活性化について、現在、大沢商店街と 3 丁目商店街の 2 つがある。活性化のための具体的な施策はあるか。</p> <p>会長：執行部でも話して、色々意見が出ていた。現況では、商店街の活性化は困難ではないか、ということで、具体的な施策も思い浮かばないところから、具体的な表現は避けた。</p> <p>意見：交通量も多く、歩行者にとっても危険である。車をとめるとか、一方通行にするとか、人が安心して歩けるようにしていくことが検討課題である。</p> <p>委員：人の導線について行政と一緒にどのようにしていくか、考えていく必要がある。</p> <p>委員：現在商店街で商売をやっている人達が将来的にどうしていきたいのかが重要となる。春日部ではポイント制度を活用した取組みを行っている。地域だけでなく商店街も含め、多面的に考えていく必要があるのではないか。</p> <p>会長：旧日光街道としての歴史を活かした取組は進められつつある。</p> <p>委員：3 丁目商店会は、52 軒となっている。商店街としては縮小してきており、後継者もいない。何かやろうとしても見通しが立たないのではないか。自治会として応援していくことがいいのか、まちづくりの中で考えていく必要がある。</p> <p>会長：提言書に、案のとおり位置付けたい。</p> <p>委員：キャンベルタウン公園をもっと活用したい。子どもの遊具は多いが、高齢者向けの健康遊具は少ない。健康づくりのモデル地区などとして位置付け、健康遊具を設置できないか。</p> <p>回答：3 ページ、1 - 3 の②公園の機能充実・維持管理に含まれる意見だと思う。</p> <p>回答：高齢者に限定するのではないので、このままの表現でよいか。</p> <p>委員：できれば、「高齢者を対象とした」と追加してほしい。</p>

回答：もし、追加するのであれば、8ページ、3-1では、「高齢者を対象とした・・・」とあるので、《市への期待》の中に、高齢者を対象とした健康遊具の設置を入れておくことも一つの方法である。

会長：今の提案のとおりお願いしたい。

委員：1ページ、最下行、「・・・の整備が課題・・・」を「・・・の整備も課題・・・」

会長：意味は同じである。修正する。

委員：2ページ、目標4、「・・・まちとなるため・・・」を「まちにするため・・・」

会長：修正する。

委員：4ページ、目標の表現に順に、「3-1」と「3-3」を入れ替える。

会長：修正する。

委員：7ページ、2-1①《地域でできること》に「各自治会における防災リーダーの育成」を入れる。

会長：追加する。

委員：将来像について、「尊び」にルビを振ってはいかがか。

会長：振ることとしたい。

会長：以上でよろしいか。

(委員、了解)

(2) 将来像の見直しについて

意見：地域の環境は大きく変わってしまい、子どもたちが遊べるのは公園などに限られる。

委員：子どもが遊ぶことが少なくなっている。大沢地区は結構公園がある。キャンベルタウンに限らず、公園を活用していく。

委員：中学生、高校生の遊べる場所がない。公園では小学生が遊んでいる。公民館でも居場所にならない。

会長：中学生、高校生は、確かに遊んでいない。

委員：キャッチボールできるような場所もない。

回答：公園も小さい子どもを対象にした遊具となっている。地区センターについては、子どもからお年寄りまで、すべての世代を対象として活用できる場としていきたい。

意見：小学生でも行くところがないので公民館に来ているが、ゲームなどを行っている。遊び方も問題がある。

会長：提言書にいくつか修正があるが、それを踏まえて、将来像を含めた提言書を決定したい。

(拍手)

4 その他

市：提言書について、ご意見があれば、11月1日(金)までに、地区センターに提出していただきたい。決定いただいているので軽微な修正のみとなる。

提言書は、11月18日に市長へ提出していただく。

総合計画審議会のまちづくり会議代表として会長に願います。

以上